

施策評価シート（令和5年度実績）  
施策名 25 商工業を振興しにぎわいと雇用を生み出す

		施策コード	040025				
1. 施策の体系と担当課							
第5次総合計画	将来像	4 ひとと地域の資源を生かし にぎわいを生み出すまち					
主管課	総合政策部 産業戦略課						
関係課							
2. 施策の目標							
10年後の目標							
創業が活発に行われ、市内企業が企業間連携による共同開発や販路拡大などにより活性化し、安定した雇用が生み出されている。商店街や商業施設の利便性が向上し、常ににぎわいが生み出されている。							
10年後の目標に向かっての主な取組み							
市の取組み							
○市内の起業や就業を積極的に支援し、女性や若者を中心とした新たな雇用の創出と市内産業の活性化を図る。 ○創業者に対する国・府の制度の周知と活用を支援する。 ○新技術・新商品の開発など新たな取組みを行う企業を支援する。 ○商店街の効果的な活用の研究や空き店舗解消の支援を行う。 ○「せんごくの杜」に民間企業を誘致するなど、市内のにぎわいの創出を図る。							
市民・団体・事業所等の取組み							
○商工会議所や商店連合会は、組織の強化と事業の充実に取り組む。 ○商店街は、多くの市民に利用してもらえる魅力あふれる商店街となるような事業に取り組む。 ○事業者は、地域貢献に取り組む。 ○事業者は、新商品の開発・新技術の創出や伝統的な特産品の継承に努める。							
3. 施策を取り巻く状況							
社会環境や法令等の変化							
本市の工業事業所数及び従業者数は減少傾向にあるが、二色の浜産業団地の企業立地及び産業集積拠点の企業誘致の効果により、製品出荷額等は年々増加している。市内の商店街は空き店舗が増加しており、後継者の育成や創業者の支援など、空き店舗の解消やまちのにぎわいを取り戻す必要がある。また、つげ櫛などの伝統産業においても技術を継承する人材が不足するなど、商工業における小規模企業の後継者が不足している。							
新たな市民ニーズ							
市内の産業が活性化し、安定した雇用が生み出され、自分の生活スタイルに合った多様な働き方が選択できる環境が望まれている。							
4. 施策にかかるコスト							
コストの内訳	投入人員	単位	R4予算	R4決算	R5予算	R5決算	R6予算
	正職員数	人	3.37		3.88		
	会計年度任用職員数		0.0		0.0		
	人件費	千円	24,821		32,045		
	直接人件費		2,311		2,301		
	間接人件費		125,236	452,211	136,934	195,099	154,368
直接事業費	180			502			
間接事業費	479,523		229,947				
フルコスト							
財源内訳	使用料及び手数料	千円	5		1		
	国庫支出金				64,763	5,000	
	府支出金						
	市債						
	その他		112,500	112,500	112,500	112,500	112,500
	一般財源1（=フルコスト-特定財源）			367,018		52,683	
	一般財源2（=直接事業費-特定財源）		12,736	339,706	24,434	17,835	36,868
備考							

5. 施策の成果指標							
成果指標1		年間商品販売額 (RESAS地域経済分析システム)					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
百万円	毎年度	300,000	維持	327,596	327,596	300,000	300,000
成果指標2		製造品出荷額 (RESAS地域経済分析システム)					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
百万円	毎年度	500,000	維持	501,599	501,599	500,000	500,000
成果指標3		創業支援制度利用件数					
単位	目標年度	目標値	指標数値の目指す方向	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
件	毎年度	80	増加	75	75	85	85

6. 施策を構成する事務事業ごとの評価結果 (令和5年度実績)									
事務事業名	最重要指標		事業費			方向性		所見	
			人件費						
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(見込)			
企業誘致推進事業 (産業)	ローカル10,000プロジェクトによる補助金交付件数			0	0	8,235	7,660	成果 A : 向上を図る 企業のニーズを把握し、企業誘致につながる新たな施策について検討を継続する。	
	R5実績	1	件	0	7,589	13,293	0	資源配分 B : 現状維持	
	最終目標値に対する達成率		-	5,037	2,414	3,187	0	資源配分 B : 現状維持	
中小企業制度融資事業 (産業)	信用保証料補給・利子補給件数			152,071	113,981	113,449	115,000	成果 B : 現状維持 引き続き融資に対する支援は必要であり、企業への周知強化を継続する。	
	R5実績	34	件	5,037	2,414	3,187	0	資源配分 B : 現状維持	
	最終目標値に対する達成率		-	7,241	7,234	5,522	9,528	成果 B : 現状維持 創業支援や積極的な事業展開、産業財産権に対する支援などを引き続き行った。	
中小企業支援事業 (産業)	中小企業支援補助金交付件数			5,602	2,835	3,054	0	資源配分 B : 現状維持	
	R5実績	88	件	630	630	630	680	成果 A : 向上を図る	
	最終目標値に対する達成率		-	3,120	2,414	1,735	0	資源配分 B : 現状維持	
産業振興推進事業 (産業)	貝塚市産業振興推進事業補助金交付件数			0	0	0	0	成果 A : 向上を図る 店連合会や商工会議所と連携し、地域ポイント制度を活用し、地元商店の利用促進に寄与した。	
	R5実績	1	件	0	0	0	0	資源配分 B : 現状維持	
	最終目標値に対する達成率		-	0	0	0	0	資源配分 C : 縮小や統合を検討 産業集積促進地域の奨励金を廃止した。今後、市内全域において企業ニーズに即した企業誘致に資する制度を創設する。	
産業集積促進奨励金事業 (産業)	誘致企業からの市税収入等			26,650	15,743	0	0	成果 A : 向上を図る 令和5年度は、従来通り紙ベースで商品券事業を実施した。令和6年度は地域ポイント制度を活用し、デジタルデバイスにより実施する。	
	R5実績	0	千円	7,806	4,074	3,407	0	資源配分 B : 現状維持	
	最終目標値に対する達成率		-	0	76,971	58,289	12,500	成果 B : 現状維持 地元企業の認知度向上とPR、新たな販路開拓のためオープンファクトリーを実施した。	
地域活性化ビジネス創出事業 (産業)	テレワーク拠点整備補助事業交付件数			0	1,369	3,075	0	資源配分 B : 現状維持	
	R5実績	0	件	0	212,142	8,974	9,000	成果 D : 廃止・終了 原油価格や物価高騰の影響を受けた市民に向け、同事業を実施し、終了した。	
	最終目標値に対する達成率		-	0	2,842	6,595	0	資源配分 D : 廃止・終了	
プレミアム商品券市民配布事業 (産業)	プレミアム商品券事業参加店舗数			0	2,842	6,595	0	資源配分 D : 廃止・終了	
	R5実績	235	店	0	0	0	0	資源配分 D : 廃止・終了	
	最終目標値に対する達成率		-	0	0	0	0	資源配分 D : 廃止・終了	

7. 施策の事後評価	
施策指標の分析（達成状況）	概ね達成又は達成見込み。
構成事務事業に課題はないか	特になし。
実施主体（国・府や地域・事業所などとの役割分担）に課題はないか	商工会議所や金融機関などの関係機関と連携を深め、制度の周知を強化し利用者の増加を図る。

8. 今後の方向性	
担当部長の所見	各種事業が有効に活用され、操業中の企業に対しニーズに合った支援を行うとともに、企業誘致に向け新たな支援策を構築し、昼もにぎわうまちを目指す。
担当副市長の意見	企業のニーズを把握し、企業誘致につながる新たな施策を講じていく。 また商工会議所等と連携し、地域ポイント制度の活用やオープンファクトリーの開催を通じ、市内事業者の活性化を図り、昼も賑わうまちをめざす。